

株式会社ジャックス

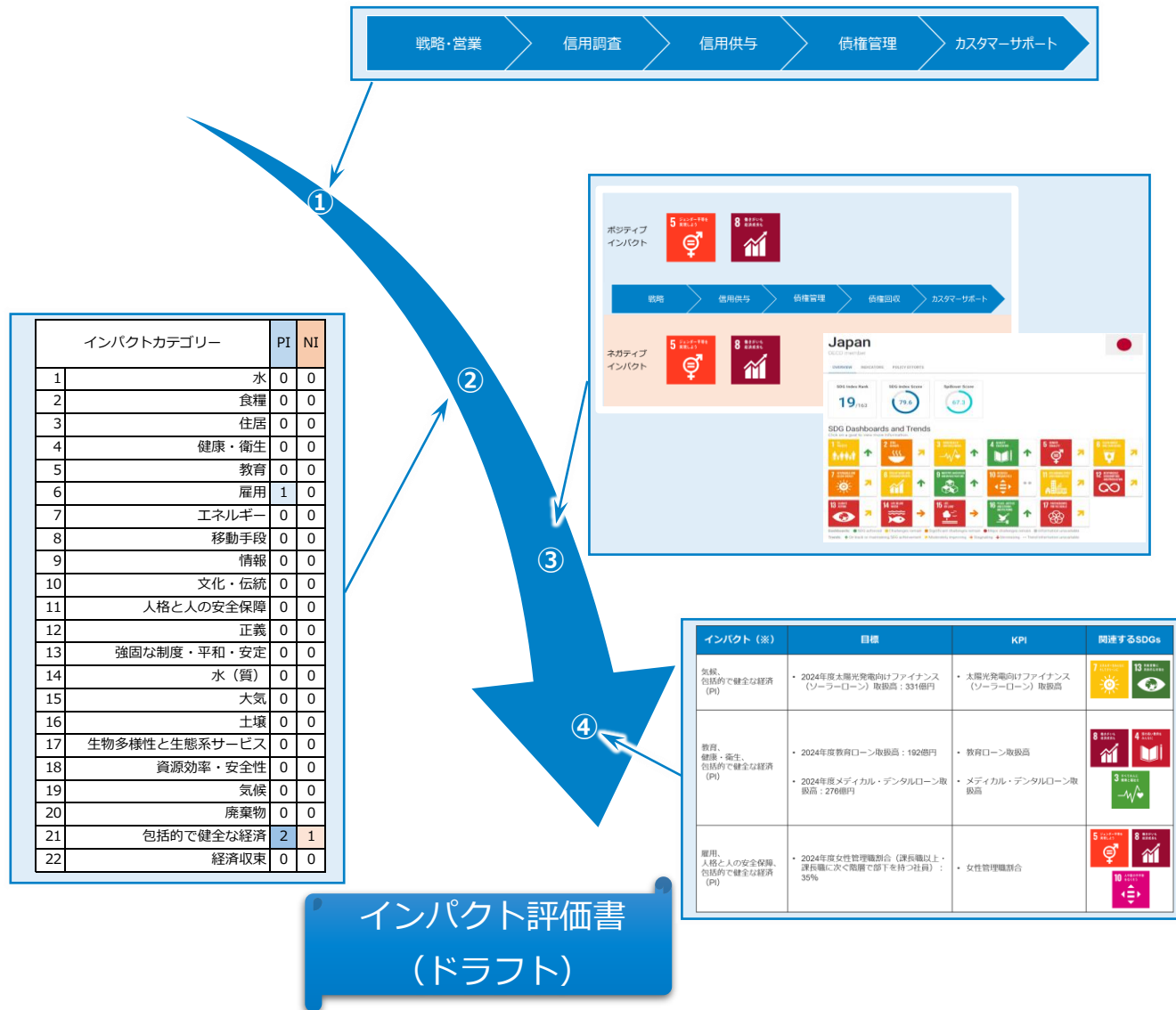
# インパクト評価書

2023年9月29日

# インパクト評価フロー

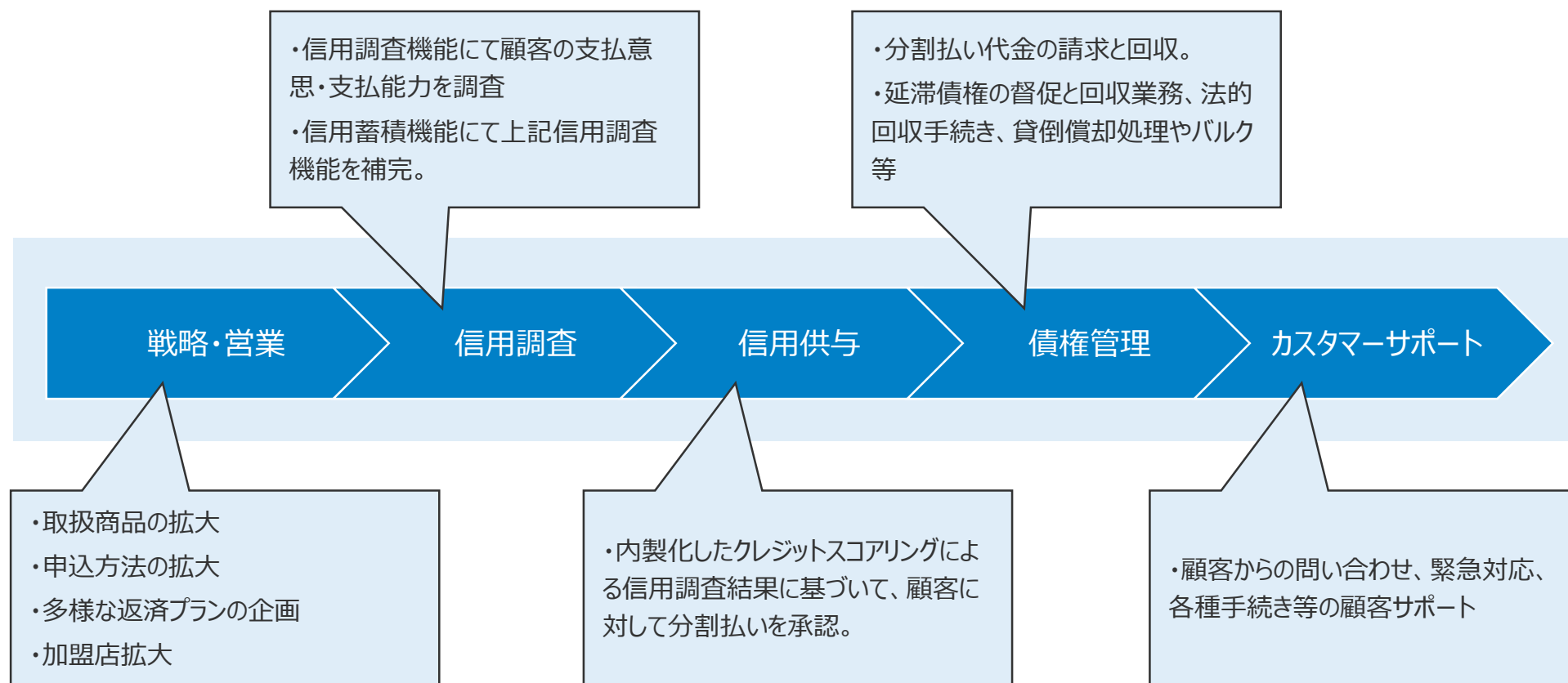
- 下記のフローで当社のインパクト（環境・社会・経済に与える影響）を評価いたしました。

工程	内容
① 業務プロセス (バリュー チェーン)	事業を各工程で区切り、価値創造プロセスを整理することで、インパクト分析の下地を作ります。
② インパクト マッピング	国際標準産業分類 (ISIC) を用いて、業種別の一般的なインパクトを22項目で確認します。
③ インパクト の特定	①、②、そしてヒアリング結果等からインパクトを特定し、SDGsとの関連性や社会的なニーズ等との整合を確認します。
④ 目標・KPI 設定	特定したポジティブインパクトが増大、あるいはネガティブインパクトが抑制されるような目標とKPIを設定します。
⑤ インパクト 評価書	①～④をまとめ、当行HPに公表します。



- 当社の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ（バリューチェーン）について、公表資料およびヒアリングにより特定しました

## 当社事業（クレジット事業、カード・ペイメント事業、ファイナンス事業）



- ・ 当社の事業について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけ整理しました
- ・ UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

**ISIC：6443 消費者金融（クレジット）**

**ISIC：6492 その他の信用供与機関**

消費者金融（クレジット）

その他の信用供与機関

インパクトカテゴリー		PI	PI補足	NI	NI補足	PI	PI補足	NI	NI補足
1	水	0		0		0		0	
2	食糧	0		0		0		0	
3	住居	0		0		0		0	
4	健康・衛生	0		0		0		0	
5	教育	0		0		0		0	
6	雇用	1	消費者金融の仕事	0		1	生計の維持	1	労働環境
7	エネルギー	0		0		0		0	
8	移動手段	0		0		0		0	
9	情報	0		0		0		0	
10	文化・伝統	0		0		0		0	
11	人格と人の安全保障	0		0		0		0	
12	正義	0		0		0		0	
13	強固な制度・平和・安定	0		0		0		0	
14	水（質）	0		0		0		0	
15	大気	0		0		0		0	
16	土壌	0		0		0		0	
17	生物多様性と生態系サービス	0		0		0		0	
18	資源効率・安全性	0		0		0		0	
19	気候	0		0		0		0	
20	廃棄物	0		0		0		1	事務設備からの廃棄物
21	包括的で健全な経済	2	経済機能に不可欠な個人の金融へのアクセス	1	債務超過リスク	1	経済活動の後援	0	
22	経済収束	0		0		0		0	

（凡例） 2：影響大、1：影響あり、0：影響なし

- インパクトマッピングの22項目のカテゴリとSDGsは、以下のように対応しています

		SDGs																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	水						●											
2	食糧	●																
3	住居											●						
4	健康・衛生			●														
5	教育				●													
6	雇用								●									
7	エネルギー							●										
8	移動手段											●						
9	情報									●								
10	文化・伝統											●						
11	人格と人の安全保障										●							
12	正義																●	
13	強固な制度・平和・安定																●	
14	水（質）						●											
15	大気			●														
16	土壌																●	
17	生物多様性と生態系サービス														●	●		
18	資源効率・安全性							●					●					
19	気候													●				
20	廃棄物												●					
21	包摂的で健全な経済					●			●									
22	経済収束	●																●







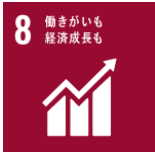

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました  
ISIC : 6443 消費者金融（クレジット）



- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました
- ISIC : 6492 その他の信用供与機関



- ・ 特定されたインパクトに関する目標・KPIを以下のように選択し、設定しました。

インパクト (※)	目標	KPI	関連するSDGs
気候、 包括的で健全な経済 (PI)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2024年度太陽光発電向けファイナンス（ソーラーローン）取扱高：331億円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 太陽光発電向けファイナンス（ソーラーローン）取扱高</li> </ul>	 
教育、 健康・衛生、 包括的で健全な経済 (PI)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2024年度教育ローン取扱高：192億円</li> <li>・ 2024年度メディカル・デンタルローン取扱高：276億円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育ローン取扱高</li> <li>・ メディカル・デンタルローン取扱高</li> </ul>	  
雇用、 人格と人の安全保障、 包括的で健全な経済 (PI)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2024年度女性管理職割合（課長職以上・課長職に次ぐ階層で部下を持つ社員）：35%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女性管理職割合</li> </ul>	  

※ PI：ポジティブインパクトの拡大、NI：ネガティブ・インパクトの抑制





### ご留意いただきたい事項

- 本評価書の内容は、あおぞら銀行がその裁量により信頼できると判断した現時点で入手可能な公表資料や借入人へのヒアリングを通じて収集した情報に基づいて、現時点での状況の評価し作成されたものですが、あおぞら銀行は、当該情報の正確性、適時性、網羅性、完全性及び特定目的への適合性その他一切の事項について表明または保証するものではなく、当該情報を使用した結果について一切の責任を負いません。
- あおぞら銀行は、法律、会計、税務等の専門的資格を求められる内容に関しアドバイスを行う立場にありません。これらの専門的内容等につきましては、独立したそれぞれの専門家にご相談願います。
- 本評価書に係る一切の権利はあおぞら銀行が保有しています。本評価書の全部または一部をあおぞら銀行に無断で複製、翻案、改変等することは禁止されています。